

開催日時	西暦 2021 年 5 月 10 日 (月) 18:00 ~ 18:30
開催場所	医療法人財団荻窪病院 別館 4 階 研修室
出席委員	委員長：石井康宏 副委員長：河野亨 委員：川村勇人、倉澤正子、吉見猛、田中弘幸、関野真市、太田大三、 成瀬健太郎、中村圭太 山田篤史

審 議 内 容	
	<p><b>【審議事項】</b></p> <p>議題 1 レオファーマ株式会社の依頼による過去の tralokinumab 治験に参加したアトピー性皮膚炎患者を対象に tralokinumab の安全性及び有効性を評価する非盲検、単一群、多施設共同長期延長試験-ECZTEND</p> <p>安全性情報に基づき当院で当該治験を継続することの妥当性について審議した。 安全性情報に基づき当院で当該治験を継続することの妥当性について審議した。 治験に関する変更について当院で当該治験を継続することの妥当性について審議した。 <u>審議結果：承認</u></p> <p>議題 2 ノボノルディスクファーマ株式会社の依頼による concizumab の予防治療における有効性及び安全性の検討</p> <p>安全性情報に基づき当院で当該治験を継続することの妥当性について審議した。 安全性情報に基づき当院で当該治験を継続することの妥当性について審議した。 <u>審議結果：承認</u></p> <p>議題 3 ノボノルディスクファーマ株式会社の依頼によるインヒビターを保有しない血友病 A 及び B 患者を対象とした concizumab の予防治療における有効性及び安全性の検討</p> <p>安全性情報に基づき当院で当該治験を継続することの妥当性について審議した。 安全性情報に基づき当院で当該治験を継続することの妥当性について審議した。 <u>審議結果：承認</u></p> <p>議題 4 中外製薬株式会社の依頼による血友病 A 患者を対象としたエミシズマブの第 IV 相試験</p> <p>当院で発生した重篤な副作用について当該治験を継続することの妥当性について審議した。 安全性情報に基づき当院で当該治験を継続することの妥当性について審議した。 <u>審議結果：承認</u></p> <p>議題 5 医師主導治験である COVID-19 患者に対するイベルメクチンの有効性及び安全性を検討するプラセボ対照ランダム化二重盲検（評価者、患者）多施設共同並行群間比較試験</p> <p>安全性情報に基づき当院で当該治験を継続することの妥当性について審議した。 中央モニタリング報告書に基づき当院で当該治験を継続することの妥当性について審議した。</p>

	<p>サイトモニタリング報告書に基づき当院で当該治験を継続することの妥当性について審議した。</p> <p><u>審議結果：承認</u></p> <p>議題6 ノボノルディスクファーマ株式会社の依頼による治療歴のある小児血友病B患者を対象とした NNC-0156-0000-0009 の安全性、有効性および薬物動態、第Ⅲ相試験</p> <p>治験に関する変更について当院で当該治験を継続することの妥当性について審議した。</p> <p>治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。</p> <p><u>審議結果：承認</u></p> <p>議題7 サノフィ株式会社依頼による「治療歴のある12歳以上の重症血友病A患者を対象とした遺伝子組換え血液凝固第Ⅷ因子Fc-フォンヴィレブラント因子-XTEN融合タンパク質(rFⅧFc-VWF-XTEN;BIVV001)の安全性、有効性及び薬物動態を検討する非盲検多施設共同第3相試験」</p> <p>治験に関する変更について当院で当該治験を継続することの妥当性について審議した。</p> <p><u>審議結果：承認</u></p> <p><b>【報告事項】</b></p> <p>報告1 ファイザー株式会社の依頼による成人血友病AおよびB患者を対象とする治験薬の投与を伴わない第3相試験</p> <p>治験の終了について報告がされた。</p> <p>報告2 医師主導治験であるCOVID-19患者に対するイベルメクチンの有効性および安全性を検討するプラセボ対照ランダム化二重盲検(評価者、患者)多施設共同並行群間比較試験</p> <p>治験に関する変更について報告がされた。</p> <p>(西暦2021年4月6日迅速審査実施、西暦2021年4月6日承認)</p>
特記事項	